

笠間市消防団長に 深谷一郎さんが就任

4月1日、深谷一郎さん(南友部)が山口市長から任命を受け、消防団長に就任しました。消防団は、市内に46分団(762名)あり、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の理念と、市民の皆さんの生命、財産をあらゆる災害から守るという、崇高な使命をもって活動しています。

深谷さんの消防団長としての今後の活躍が大いに期待されます。



山口市長から任命書を受ける深谷さん

市内中学校で 新たな生活がスタート

4月8日、市内の7つの中学校で一斉に入学式が行われ、695人が学校生活の新たな一歩を踏み出しました。このうち、岩間中学校(関英雄校長)には、4クラス134人が入学しました。

在校生のプラスバンド演奏に迎えられ入場した新入生は、緊張した面持ちで校長先生や来賓の話聞いていましたが、時折見せる表情からはこれから始まる学校生活への期待があふれていました。健やかな成長を願います。



関校長先生の話に聞き入る新入生たち

宍戸松平家の子孫 松平秀久さん夫妻が笠間を訪問

3月18日、宍戸松平家の子孫松平秀久さん夫妻が初めて笠間を訪問しました。今回の訪問は市民の有志が、第9代藩主頼徳とその家臣たちの供養塔の建設を寄附を募って計画していることから実現したものです。

宍戸と松平家のかかわりは1682年に松平頼雄が兄である徳川光圀から宍戸に1万石を拝領したことから始まります。以来、松平氏は明治維新までの10代180年余りにわたって宍戸藩主を務めました。



宍戸小学校を訪問する松平氏ご夫妻

笠間中学校でタイ、 フィリピンの学生と交流会

タイとフィリピンの学生13人が、4月13日笠間中学校を訪れ、3年生の生徒と交流をしました。この催しは、国際ロータリー2820地区の青少年交換委員会が主催したもので、ふれあいを通じて異文化に触れ、一緒に活動したり、生活したりすることで、相互理解や国際理解を深めることを目的に行われたものです。最後に、佐白山と咲き誇る桜をバックにクラスごとに記念撮影をし、なごやかな雰囲気の中に交流会が終了しました。



フィリピンの伝統舞踊を披露

第6回全国少年相撲選手権大会 友部相撲スポーツ少年団が準優勝

さきごろ、両国国技館で行われた全国少年相撲選手権大会で、友部相撲スポーツ少年団が準優勝という快挙を成し遂げました。村上寿之監督の指導の下、練習に取り組んできた成果を存分に発揮しました。

〈出場選手〉
奥川朋紀くん
川井大久くん
村田一郎くん
石川 学くん
木暮裕也くん



輝かしい成績を収めた選手たち

上押辺区民大運動会を開催

4月11日、ふじやま運動広場で27回目を迎える上押辺区民大運動会が開催され、幼児から年配の方まで、たくさんの地区住民が参加しました。運動会は坪対抗形式で、100m競争やだるま運び、パン食い競争など合計20種目が行われました。当日は天候にも恵まれ、参加者たちは満開の桜の下親睦を深め、心地よい汗を流しました。



小学生による100m競争

ま ち の 話 題

第4回市民ウォークラリー大会開催結果

開催日：3月14日(日)

コース：笠間市友部公民館 周辺(約6.5km)

参加チーム：39チーム

成績	友部Aコース	友部Bコース
第1位	ソフトボール少年団E	あるくべ会①
第2位	みかげ	ブルート
第3位	ジャスタウェイズ	ソフトボール少年団D



「友部公民館」をスタートする参加者

みんなで考えるエコ プリン石けん作りが行われました

3月17日、友部ごみを考える会主催のプリン石けん作りが友部社会福祉会館で行われ、男女合わせて、27人の市民が参加しました。

プリン石けんとは、使用済み食用油を利用した環境に優しいプリン状の石けん、廃油、苛性ソーダ、お米、熱湯を混ぜて作ります。泥や油も落とすことができます。参加者同士の会話はずみ、楽しい石けん作りとなりました。



真剣な表情で説明を聞く参加者